



ライカカメラ社とシャオミ社、Xiaomi 15シリーズを発表 新たなライカ ズミルックスレンズが、さらなる深みと表現力を実現

ヴェッツラー / バルセロナ、2025年3月2日 –

ライカカメラ社とシャオミ社は長年にわたるパートナーシップをさらに強化し、新たに「Xiaomi 15シリーズ」を発表します。「Xiaomi 15 Ultra」と「Xiaomi 15」の両モデルは多彩なデザインオプションを展開し、クリエイティブな表現の可能性を広げるカメラシステムを搭載。光学設計の進化により、先行モデルと比較してより多くの光を捉え、どんな照明条件でも鮮明でディテール豊かな撮影が可能になっています。

Xiaomi 15 Ultra : 4つのライカレンズが生み出す無限の創造力

「Xiaomi 15 Ultra」は、プロフェッショナルな撮影体験をお届けするモバイルカメラシステムの最高峰モデルです。1インチセンサーを搭載したメインカメラは、開放絞り値f1.63のライカ ズミルックスレンズ 23mmを採用。50MPのSony LYT-900センサーと組み合わせることで、撮影が困難な照明条件でも優れた鮮明度を実現します。

さらに、4つの高性能ライカレンズを備えたライカ クアッドカメラシステムが、14mmから200mmまでの幅広い焦点距離をカバーしています。

- **50MP ライカ 超広角カメラ (14mm)** : 風景や建築物の撮影に最適で、最大限の鮮明度を表現
- **50MP ライカ
メインカメラ (23mm、可変焦点距離 : 23mm/28mm/35mm)** : 印象的な奥行きを生む日常の撮影に
- **50MP ライカ
フローティング望遠カメラ (70mm)** : ポートレートやわずか10cmのマクロ撮影にも対応
- **200MP ライカ 超望遠カメラ (100mm/200mm
インセンサーズーム)** : 遠方の被写体を細部まで鮮明に高画質で撮影

さらに、非球面高透過レンズとデュアルARコーティング（反射防止コーティング）を採用した先進的な光学設計により、光の取り込み量が大幅にアップ。より多くの光がセンサーに当たるため、暗いシーンでも鮮やかでクリアな画像が得られます。ライカ独自の色彩技術とブランドならではの表現力を組み合わせることで、自然なコントラスト、精細なディテール、生き生きとした色調の印象的な写真に仕上がります。

Xiaomi 15 : ライカの映像美をコンパクトなフォルムに凝縮



Xiaomi

15は、最高の画質を提供する高性能な小型スマートフォンです。ライカトリプルカメラシステムが、卓越した光学性能と柔軟な撮影を可能にします。

- **50MP ライカ**
メインカメラ（23mm、可変焦点距離：23mm/28mm/35mm）：圧倒的な集光能力を誇るライカ ズミルックスレンズ（F値1.62）が高解像度を実現
- **50MP ライカ**
フローティング望遠カメラ（60mm）：最短10cmのマクロ撮影にも対応する高精細ポートレートカメラ
- **50MP ライカ**
超広角カメラ（14mm）：50MPの解像度でダイナミックな視点とクリエイティブな構図を実現

ライカが開発した画像処理アルゴリズムにより、「Leica Authentic Look」（温かみのある色調と繊細なコントラスト）と「Leica Vibrant Look」（鮮やかな色彩表現）の2つの撮影モードを自由に選択できます。

共通のビジョン：スマートフォン撮影を新たな次元へ

ライカカメラ社とシャオミ社は、2022年より技術連携を開始し、光学的精度と最先端テクノロジーを融合させ、モバイル撮影の新たな表現を大きく広げてきました。「ライカは100年以上にわたり、卓越した画質と光学的精度を追求してきました。シャオミ社との技術連携は、ライカの美学と最新技術の融合を体現するものです。Xiaomi

15シリーズはその結晶とも言えるでしょう。モバイルイメージング事業は、ライカカメラ社の持続的成長を支える重要な柱の一つです」と、

ライカカメラ社CEOのマティアス・ハーシュは述べています。